

赤×ピンク (2014)

メディア 映画

ジャンル アクション 青春 エロティック

製作国 日本

時間 118分

初公開日 2014/02/22

公開情報 KADOKAWA

映倫 R15+

【キャッチコピー】

オトナ（赤）×少女（ピンク）の間で戦ってる。

【解説】

男たちの見世物として行われる女だけの非合法格闘イベントを舞台に、それぞれに心の傷を抱えた少女ファイターたちの葛藤と成長を綴った人気作家・桜庭一樹の初期ライトノベルを、主演に「仮面ライダーキバ」の芳賀優里亜を迎え、過激なエロティック要素を盛り込みつつ実写映画化。共演は多田あさみ、水崎綾女、小池里奈。監督は「仮面ライダー×仮面ライダー ウィザード&フォーゼ MOVIE 大戦アルティメイタム」「009ノ1 ゼロゼロクノイチ THE END OF THE BEGINNING」の坂本浩一。

東京・六本木。廃校になった小学校の校舎では、毎夜、コスプレをした女の子たちがキャット・ファイトを繰り広げる非合法の格闘技ショー“ガールズブラッド”が開かれ、性同一性障害であることを隠してストイックに戦う空手家・皐月、昼はSMクラブで女王様のバイトをするミーコ、ロリータフェイスマのまゆたちは、それぞれに悩みを抱えながらもオクタゴンのリングに上がり、必死に戦い続けていた。そこは行き場を失った彼女たちがようやくたどり着いた最後の居場所だった。そんなある日、ガールズブラッドのリングに新人ファイター千夏が登場し、桁違いの強さでミーコや皐月を圧倒してしまう。そんな千夏に、一目で恋に落ちてしまう皐月だったが…。

【クレジット】

| | | |
|----------------|----------------------|----------------|
| 監督 | 坂本浩一 | |
| アクション監督 | こしげなみへい | |
| 製作 | 安田猛 水口昌彦 | |
| 企画 | 菊池剛 | |
| エグゼクティブプロデューサー | 井上伸一郎 | |
| プロデューサー | 大森氏勝 千綿英久 丸田順悟 | |
| ラインプロデューサー | 湊谷恭史 | |
| 原作 | 桜庭一樹 | 『赤×ピンク』（角川文庫刊） |
| 脚本 | 港岳彦 | |
| 撮影 | 百瀬修司 | |
| 美術 | 丸尾知行 沖原正純 | |
| 編集 | 須永弘志 | |
| 音楽 | 三澤康広 | |

音楽プロデューサー
主題歌
照明
録音
助監督
出演

安東義史
芳賀優里亜
太田博
山口満大
伊藤良一
芳賀優里亜
多田あさみ
水崎綾女
小池里奈
山口祥行
前山剛久
杉原勇武
桃瀬美咲
桜木梨奈
三田真央
西野翔
周防ゆきこ
大島遥
安田聖愛
人見早苗
榊英雄
品川祐

『イチル』
皐月
千夏
ミーコ
まゆ
ガールズブラッドのオー
ナー
安藤乱丸
鮫島